

「リニア交流」未来に乾杯



和やかな雰囲気の中、新春例会で講師の橋谷能理子さん(前列右から5人目)とともに乾杯する出席者＝25日午後1時25分、多治見市東町、セラミックパークMINO(撮影・松田雄亮)

岐阜新聞・岐阜放送 東濃懇談会新春例会

岐阜新聞・岐阜放送東濃懇談会の新春例会が25日、多治見市東町のセラミックパークMINOで開かれ、フリーキャスター橋谷能理子さんが講演した。東濃地域の政財界関係者やリニア中央新幹線開通で東濃と身近になる長野県飯田市から

の出席者ら約80人が耳を傾け、パーティーで親睦を深めた。【関連記事23面に】例会では、主催者を代表して確井洋岐岐阜新聞社長があいさつ。続いて登壇した橋谷さんは、ユーモアを交えながらコミュニケーション術について語った。

パーティーでは、出席者を代表して東濃信用金庫の市原好二理事長、飯田商工会議所の柴田忠昭会頭が祝辞を述べ、学校法人恵峰学園の丸山充信理事長の発声で乾杯。参加者は異境を越えた交流に花を咲かせた。